





# 縣陵東京同窓会の活躍を願って

松本県ヶ丘高等学校同窓会会長

有賀 正

(高2回卒)

去る三月十一日の東北・関東

大震災により被災されました皆様方に、謹んで深く御見舞申し上げます。

さて、平成二十三年度県ヶ丘高校東京同窓会が開催され、ここからおよび申し上げます。昨年度は皆様方の協力により十年に一度の県ヶ丘高校同窓会会員録が発行されました。

個人情報の条例により、規制も

ございましたが会員の絆を意識

して出来上がったこと、皆様方のご協力で厚く御礼申し上げます。二万五千をこえる同窓生が

地元松本市はもとより、とりわけ多くの皆様が東京都周辺に活躍されていること、大変心強く

本部同窓会の活動の起源といつても過言ではございません。毎年

を楽しみにしております。

県ヶ丘同窓会は全国に数少ない社団法人の組織として先輩以来透明かつ活発な同窓会運営が

されておりましたが、法律の改定により一般社団法人として運営できるよう準備に入っております。又平成二十五年には同

窓会設立九十周年を迎えますので、感動の八十周年より規模は小さくなりますが、百周年に

向け、ステップを高めるためのイベントを計画しております。財政面を含め何かとご協力をいただきますが、よろしくお願致します。

また全国同窓会に例をみない

卒業三十周年愛のリレーが、年度年度の皆様の努力によって立派に成し遂げられておりますが、それを担う同志の方々、本年は卒業三十三回生の皆様によって「あの時があったから今がある」をテーマに東京同窓会を盛り上げていただき、厚く御礼申し上げます。県ヶ丘東京同窓会の益々の発展と、同窓生各位のご多幸とご活躍を祈念致します。

## Back to the days.

あの時があったから今がある  
今だからこそ、共に生きよう。

第44回東京同窓会実行委員長

杉本 政昭 (高33回卒)



今年皆様そして私たちにどうも忘れられない年になると思います。東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)という国内観測史

上最大の地震が発生し、縣陵を卒業した皆様の中にも被災された方、あるいはご自身・ご家族が救援・支援など何らかの形で

係わった方もいらっしゃると思います。その震災の復興もこれからの時期に開催します今年の縣陵東京同窓会総会・懇親会

を私たち縣陵愛さんさん会(高三十三回卒)が実行委員会を務めさせていただきます。毎年高校卒業三十年目の卒業生が実行委員会を組織し、準備ならびに開催し、皆様をおもてなしさせていただきます。

テーマは『Back to the days. あの時があったから今がある』今だからこそ、共に生きよう。』

信州・松本美ヶ原温泉

ときを大切に作る小さな宿

## ゆたかや旅館

中15回卒 小林 清完

〒390-0221 松本市里山辺湯の原272 Tel・Fax 0263-32-4107

http://www.yutakayaryokan.com/  
email:info@yutakayaryokan.com

松本県ヶ丘高等学校同窓会  
全日本花いっぱい連盟

有賀 正

(高2回卒)

〒390-0825 長野県松本市並柳1-2-10 ☎0263-25-4848



とさせていただきました。テーマには二つの意味を込めています。「あの時」とは、一つは縣陵で学び、過ごした青春の頃、その頃の出会い、きつかけ、両親・先生や仲間のことば、自身の決意など、それにより今の自分がある。一つは将来、年月が経ったときに東京同窓

会という「あの時」出会った恩師・先輩・同期・後輩、そしてできごと、それがきつかけ・ターニングポイントとなり、(将来において)今の自分がある。一人一人の思いはそれぞれでも「あの時」を振り返ることで、また新たな思い・夢が広がっていく、そのような気

持ちを表現しました。将来への不安と期待が交錯する最中、同窓会に集まる思いはそれぞれ異なっているかもしれませんが、旧知の恩師・友人・そして在学中は接点のなかった方々と同窓会で会って話し合い、それが接点となり新たな光が見えてくる。それが

人脈形成のみならず、就職活動や仕事の取引、同じ趣味をもつ仲間作り、婚カツであつてもいいと思つています。年月が経つて「あの時同窓会に参加して良かった」と思つていただけることを願つています。皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。



# 『あの時があつたから今がある』

「母校愛のリレー」実行委員長

草間 典男

(高33回卒)

今回の会報を手にする頃には、松本で開催される「母校愛のリレー」が、きつと感動のうちに幕を閉じ、安堵している自分の姿があることを願いつつ、この原稿に思いを寄せてみたいと思います。

ないほどの出来事がよみがえってきました。その中でも私の人生に大きな影響を与えてくれたのは「野球部」での思い出です。子どもの頃から野球が好きで甲子園に憧れていた私は、三年間野球部に在籍し、勝つ喜びと負ける悔しさを学び、そしてかけがえのない仲間にも恵まれる事が出来ました。

「戸塚國彦先生」からはたくさん教訓を与えて頂きました。高校三年最後の夏の大会の須坂高校との一回戦。延長十二回裏の事です。その日ノーヒットだった私に戸塚監督がかけてくれた言葉は「二本打つてこい」。詰まりながらも

嬉しくて涙が止まりませんでした。厳しかった監督が絞り出すようにかけてくれたその何気ない一言が、今でも・・・私の宝物です。こうして、私がいつも心に言い聞かせている言葉は戸塚野球から生まれました。「野球には必ずと言って良いほどピンチの後にチャンスがある。人生も同様である。朝が来ない夜はない。前向きな人生を！」卒業後は戸塚監督に結婚式で媒酌人を務めていただきました。今でもご自宅に、時ある毎におじゃまして、昔話と近況報告をすることが少しばかりの恩返しだと思つています。

六月に開催される東京同窓会総会・懇親会の担当は、もちろん我々の同期です。メインテーマは「Back to the days. あの時があったから今がある」今だからこそ、共に生きよう。』

三十年経った今でもあの時の感動が甦り、あの時の映像が消えることはありません。そして何よりも監督としてご指導いただいた

「よくやった・・・嬉しくて」

「監督！ 縣陵野球部と甲子園行きたいですね。」そんな会話で盛り上がっています。

信州／松本あさま温泉



〒390-0303 松本市浅間温泉1-28-16  
Tel 0263-46-0573 Fax 0263-46-5178

URL : <http://www.asama-tamanoyu.co.jp>  
E-mail : [front@asama-tamanoyu.co.jp](mailto:front@asama-tamanoyu.co.jp)

山崎 正治・広太・礼美  
(高5回卒) (高54回卒) (高37回卒)

長野県松本県ヶ丘高等学校 東京同窓会 会長  
長野県松本県ヶ丘高等学校 創立90周年記念事業実行委員会 副委員長

小林 全 (高4回卒)

〒143-0025 東京都大田区南馬込 4-22-15  
Tel・Fax 03-3772-6251



# 変わる器

松本県ヶ丘高等学校 前学校長

諏訪 繁範 すわしげのり



若かりし思い出の溢れる母校や思いを託す後輩にご支援を賜りまして、小林会長様をはじめ東京同窓会の皆様には厚く御礼と感謝を申し上げます。

時は大きなうねりの中で混沌とした社会風潮ではありますが、健全な縣陵魂は随所で発揮されており。PTA活動も活発です。新規事業の大学研修では

青山学院大学で縣陵OBによるミニ講義を生徒や保護者の方々と共に受講しました。また、新企画の講演会も盛況でした。

さて、昨秋よりテニスコートの位置に新第二体育館の建設が始まりました。今夏には数々の思い出をつくりあげてきた現第二体育館も解体されます。その後、築二十年の二階建てプレハブ校舎に代わる新校舎の建築が始まります。

器が変われば中身もそれにふさわしい形状にならねばなりません。折しも九十周年記念事業も間近に迫り、縣陵も新たな段階を迎えることとなります。同窓会という大きな器に見合う人

間づくり、縣陵という器に見合う骨太の人間づくりがますます求められているのだと考えています。生徒たちの育ちの良さに加えて、薄っぺらな「勉強」ではなく、知識や技能を表現し共有しようとする「学び」へと進んで欲しいと強く期待し、三月に三百二十一名の卒業生を送り出し、新たに三百二十名余の新入生を迎えました。

どうぞ同窓生の皆様におかれましては、気概のある縣陵生の日々の姿にご期待くださるようお願いするとともに、今後ともご支援を賜るようお願い申し上げます。(平成二十二年三月)

4月より、諏訪繁範学校長は長野県総合教育センターに異動となりました。後任として同センター所長の野村貴之先生が就任いたしました。

3年B組担任・英語・旧職員 寺島 三郎 てらしま さぶろう

# 高等学校普通科の男女共学制に乾杯



先日は、縣陵卒業二十周年の記念行事の準備会にお招きを頂き、ありがとうございました。

久しぶりにこの学年の先生方やたくさんの卒業生に会い、当時

の思い出話や、この会のすばらしい内容などをお聞きし楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

男女が共にこの会に参加し、この運動を成功させようとしている意

気込みをじかに感じる事が出来ました。あの幼かった当時の高校生達が、年齢とともに充実し、まさに大道を闊歩している姿を拝見し、うれしく思いました。また、東京

間づくり、縣陵という器に見合う骨太の人間づくりがますます求められているのだと考えています。生徒たちの育ちの良さに加えて、薄っぺらな「勉強」ではなく、知識や技能を表現し共有しようとする「学び」へと進んで欲しいと強く期待し、三月に三百二十一名の卒業生を送り出し、新たに三百二十名余の新入生を迎えました。

## 縣陵三一会

昭和31年 高8回卒

会長 澤田 吉雄  
東京事務局 濱 一昌

Tel-Fax 04-2945-6555

## 縣陵三二会

(昭和32年 高9回卒)

平沢 和久

〒214-0036

川崎市多摩区南生田6-26-1

## 縣陵 燦々会

### 佐藤悦雄

(昭和33年 高10回卒)

マンション管理士

(登録番号 第0002031215号)

〒203-0043 東久留米市下里7-3-33

Tel. Fax. 042-475-3241

## 縣陵三四会

### 巢山 英毅

(高11回卒)

〒178-0062

東京都練馬区大泉町6-11-6

Tel 03(3925)0244 Fax 0263(82)5711



学校法人をはじめ各種法人のさまざまな事務処理、アウトソーシングを一括受託

株式会社 **ポストインネットワーク**

ホームページ <http://www.postin-net.com/>



発送代行、データ管理は、Pマーク企業の当社におまかせ下さい。

代表取締役 **村越 政雄** (高21回卒)

本社：〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル4F Tel.0422-23-7620 Fax.0422-23-7630

企画営業部：〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-31-11 KSビル4F Tel.0422-23-7616 Fax.0422-23-7626

物流センター：〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-19-6-2F Tel.04-2951-7507 Fax.04-2951-7517



# 出会い

3年H組担任・社会科担当・旧職員  
藤森 喜雄 ふじもり よしお

支部の皆さんと共に、男女が気軽に話し合い、一つの目的に向かって熱心に取り組んでいる姿に接し、男女共学制の良さが見事に花を咲かせたのではないかと実感しました。

私が中学生になった時、この共学制の気運が松本市などの高校で高まっていました。

私が大町高校に入学した時に、創立五十周年を迎える男子校に、なんと、一人の女子生徒が入学したのです。町中が騒然となったのを、今でも覚えております。本当に画期的な出来事でした。その後

縣陵では昭和五十二年から十年間、引退後二年間の非常勤など十二年余にわたって、主に地理と現代社会を担当させていただいた。私の一校での勤務では最も長い。それだけに校友の皆さん、先生方に教えられることも多かった。

人生は出会いの連続であり、私たちはその一つ一つの出会いから何らかの影響を受けて成長している。私自身が他の人たちにプラスの影響を与えることができたか心もとないが、頂いた影響を人生に多少は生かすことができたと思っている。

私の高校時代、深志高校で人文地理の担当だったM先生、高校時代には個人的に話すことは殆どなかったが、大学の出願受付開始の前日、職員室の前で顔を合わせた先生は「おい藤森君、どこを受けるんだい。」と声を掛けられ、私の答に「君地理にしるよ。君なら受かると思うよ。」と先生は職員室へ入ってしまわれた。この間わずか一分足らず。

**社員と会社を結ぶ**  
『人財の育成』のビジネスネットコーポレーション  
あなたのアイデアで新商品を開発しよう!

- 新卒・第2新卒・中途(未経験可)
- 卒業生優遇
- 職種: システムエンジニア

**Business Net CORPORATION**  
株式会社ビジネスネットコーポレーション

代表取締役 降旗 真寿幸(高22回卒) 〒105-0014 東京都港区芝3-2-18 NBF芝公園ビル10F  
取締役IT本部長 寺島 巧二(高34回卒) TEL:03-5444-3066(代表) 採用担当: 滝沢、金  
監査役 濱 一昌(高8回卒) http://www.busnet.co.jp

代表 安藤 久美子(高22回卒)

\*信州の味 \*山芋料理

Dining Bar  
HANA TEMARI  
(和風料理)

〒160-0004  
新宿区四谷3丁目7番 かつ新ビル2F  
TEL/FAX 03-3355-8710  
http://hanatemari.hp.infoseek.co.jp

●診療科目●  
小児科・内科

**Mimura**  
MIMURA CHILDREN'S CLINIC  
みむら小児科クリニック

院長 三村 明朗 (高24回卒)

〒158-0081 東京都世田谷区深沢 4-11-3 Tel/Fax 03-3705-3322

○[火・木・金]  
乳児検診・  
予防接種(予約制)  
○水曜・土曜午後・  
日曜・祝日は休診

Pearl-Colored Stone・Diamond

有限会社 塚原ジュエリー  
塚原 哲夫(高18回卒)

南洋珠・色石・ダイヤモンド輸入卸

〒110-0016 東京都台東区台東3-12-2 大上ビル2F  
TEL/FAX:03-3837-9758 携帯:090-3234-6187

TSUKAHARA JEWELRY



# イナカモノは タフ。

内藤 郁 (高33回卒)  
(旧姓：中島)

受験生の娘のおともで行った某都立高校の学校説明会でのこと。「タフな人間力を育てる」を目標に掲げるその高校の校長によると、東京の高校生は大学も就職も親元から通うことを前提に育つから、十八歳で親元を離れ地方から出てくるタフな学生たちとの

競争力がない。君たち今のままではいけないぞ、というのだ。ネタ元は大学の入試課や就職課。

ふーん。だったら、十八で東京の大学に出てきた私もタフだったってことかしら。家賃の高さに四苦八苦して、バイト代を全額遊びに使える自宅生たちをうらや

ましく思ったものだけけど。

そういえば思い出したが、大学に入って驚いたのが、東京出身の学生(特に男子)の体力のなさ。あの頃の(今も?) 県陵は生徒のほとんどが自転車通学で、本数の少ない電車の時間に縛られたくないばかりに、穂高からもあたりまえに通っていた。思えばあれつてトライアスロンのトレーニング並みだったのでは?

山岳部は冬の零下も半袖姿だったし、校舎の上からロープを垂らしてスイスイとロッククライミングの練習をしていた。こんな環境で過ごしたおかげ

で、クラス一の運動音痴だった私が大学の体育では中の上。人間って、環境の子なんですね。「全国高校統一体力模試」なるものがあつたら、県陵の体力偏差値は七〇を軽く越えたのではあるまいか。この基礎体力と、十八歳からの一人暮らしに知らず知らず養われた丈夫な心。あの時があつたから今があるのかなあ、と過ぎ去つた日々をしみじみと思い出したのでした。



# 旅の途中

上條 郁夫 (高33回卒)

昨年七月の同窓会で、クラスメイトに二十九年ぶりで再会した時、多くの方に「あなた誰なの?」と聞かれました。実を言

は思い出話が本当に楽しかったのと、それぞれの人生を聞きたくて、三時間くらい話が止まらなかつたと思います。

さて、県陵を卒業してからの私は、「重き荷を負うて遠き道を行く途中」みたいな感じで、少

しは晴れの日があつて欲しいと思うのですが、ずっと曇り時々雨の人生です。

ただそんな中でも家族には恵まれました。時たま思ふことは、私は前世で家族を大切にしなければから今世は家族を最優先にして、自分は自由のない人生を歩んでいられるかなってね。

ところで、私は北海道の大学を卒業して、そのまま北海道を本拠とする食品製造の会社に就職し現在に至っています。北海道の寒さは慣れると苦ではありませ

発展してきた土地柄なので、道外の自由な空気です。人には少し違和感があるかもしれませんが、それ以外は、人は色白で美人が多く、道路が広くて、食べ物も美味しいと言ったイメージの通りだと思えます。

私は家族以外に誇れるものも何もありませんが、ここまでやってこられたのは県陵で得た自立心と忍耐力のおかげだと思えます。そして、私はまだ自分のために運を使っていないので、遅咲きながら人生はこれからだと思えます。

# W summit

山岳気象予報 & Webビジネス  
**Wサミット 株式会社**  
代表取締役 **栗澤 徹** (高33回卒)  
松本市中央1-11-25 ムラカミビル4F  
TEL:0263-32-4757 / FAX:0263-32-3211

## WEB デザイン

# Socia

株式会社ソシア  
高33回卒 **土肥 正和**  
松本市村井町北 2-5-26  
TEL & FAX 0263-31-3572

# Freelance!

代表取締役社長  
**草間 典男** (高33回卒)  
有限会社 フリーランス  
HQ 〒390-0816 長野県松本市中条9-8  
TEL:090-8943-0383  
TEL&FAX:0263-34-4148  
e-mail:nkfamily@go.tvm.ne.jp




# 第5回東虹展 開催

会期／平成23年1月31日(月)～2月5日(土)  
会場／八重洲・ギャラリー白百合

第5回東虹展は、県陵東京同窓会の後援をいただき盛況のうちに終了することが出来ました。絵画、彫刻、工芸、デザイン、書道と幅広いジャンルで、創造することに喜びを持った県陵OBの個性豊かな作品で画廊が埋められました。また、遠くは愛知県や長野県からも参加する会員がいて、東虹展にかけ熱い思いが感じられました。1985年に発足した東虹会も恒例の花見会、忘年会、そしてスケッチ会等で親睦を深め会員も50名を超えました。4年ごとに行われる東虹展は勿論のこと、ますます充実した楽しい会に発展させていきたいと思っています。

どうぞ今後ともご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

東虹会会長 宮沢利昭(高9回卒)

### 東虹展によせて

東虹展は、自慢ではありませんがユニークな展覧会だと自負しています。私が言うまでも有りませんが、見に来てくれる友人たちが口を揃えてそう言ってくれますから、間違いは無いものと思っています。皆さんのおっしゃるには、会場の雰囲気がかすく暖かいというのが共通の感想です。同窓生が醸し出す独特の雰囲気があるのでしようか。絵画、彫刻、陶芸、書、デザインと揃えば、そこそこ、そこらに転がっているような展覧会ではありません。それをすでに20年も続けているのですから、尋常なものではありません。

それは即ち、県陵の同窓生と言う何ものにも代えがたい「絆」のなせる業としか考える事は出来ません。70歳を

### 二回目の東虹展を終えて

過ぎてこんな感慨を持つ事が出来るのも、「絆」の故と言っしかありません。有難い事です。(高9回卒 金田宣紀)

東虹展には、私は前回に続き二回目の出品となりました。前回(四年前)の時に、実行委員長で同期の中村君に出品してみないかと誘われたのですが、高校在学中は白虹会にも所属していませんし、趣味で陶芸をやっている素人が参加して良いものかと迷いましたが、県陵の同窓生の集まりと言うことで遠慮なく参加させて頂きました。

今回の出品に当り大皿に関しては、九月頃より試作を重ね数枚の完成品の内の一点を出品しました。他の作品は、箸置き(空豆・唐辛子・オクラ)の出

### 第5回東虹展を振り返って



品でした。又、今回多くの皆さんの目に触れることの多い案内状の写真に私の作品(皿・箸置き)を使って頂き嬉しく思っております。

御来場頂いた多くの皆さんに感謝して、次回に向けて精進したいと思えます。(高27回卒 衣袋めぐみ)

東虹展は、美術工芸に携わる県陵出身者が自由に作品を持ち寄り、創作活動を通して、親睦と相互理解を深める事が一番の趣旨です。今回も総勢21名(故人1名)の方々のご出展を賜り、第5回展を無事に終了することが出来ました。絵画、彫刻、工芸、デザイン、書などのさまざまな作品が集まり、またオープニングでは歌と笙と尺八の演奏など盛りだくさんでした。同窓会からは会長はじめ幹事の方々、また寒い日にも関わらず、初日に駆けつけて下さいました大勢の皆様にはこの紙面をお借りして御礼申し上げます。実行委員

### 「不純異世代交遊」

東虹展への出品は今回で三回目です。元々同窓生に絵を売りたいとの不純な下心から始まったことで、過去二度の出品作は思惑通りお買い上げいただけました(ラッキー)。味を占めて三匹目の泥鰌を狙って出品した今回の作品は、上高地の晩秋の風景でした。取材は数年前の十月下旬です。前日訪れた時は生憎の雨だったため、穂高も見えず、ただ寒だけだったのですが、翌日訪れた上高地は快晴で、河童橋から望むと、小梨平の唐松の黄葉が黄金色に燃え上がり、澄んだ流れの梓川の向こうに、中腹から山頂に新雪を頂いた穂高が神々しく輝いていました。眩いばかりの光景でした。その時の感動を絵にしたものです。自分では「いいね」と自画自賛していましたが、三匹目の泥鰌は掬えませんでした(残念)。これに懲りて次回は不参加か?とんでもない!何故って?オープニングパーティでの不純異世代交遊?は、絵が売れる以上に楽しい事ですから!次回には皆さんもぜひご参加を。(高30回卒 百瀬武利)



安曇野市 翠山 山頂 中村茂幸 作品  
東京ミッドタウン フロリアンクラー作品

モニュメント・パブリックアート 設計・制作・施工

株式会社 ビーフクトリー 代表取締役 中村茂幸 (高27回)

〒123-0864 東京都足立区鹿浜1-13-19 TEL.03-3857-8155  
be-fa@onyx.dti.ne.jp  
www.onyx.dti.ne.jp/be-fa/

総合建設業・一級建築士事務所・不動産企画開発

HEARTFUL 心を込めたお手伝い

ASUPIA 株式会社 アスピア

おかげ様で50年

代表取締役 百瀬 方康 (高22回卒)

〒390-8639 長野県松本市宮淵1-3-30  
TEL.0263-32-8855 FAX.0263-35-1618  
E-mail:info@asupia.co.jp

アスピア 検索

3年の夏。県祭に出す作品が部室でなく、家に帰って書こうとしたら同じ境遇がついてきた。山辺の家で三人で墨を磨った。あの時の集中力が今に活かしているかはいいけど、三人の目はかなり真剣だったし、あれほど追い詰められたことはない。

高校2年の春、応援団内の練習最後の日。ああ、もうこんな苦しい思いしなくていいんだと思った瞬間。これ以上辛いこと二度とないと思っただけ、人生は甘くなかった。その時の自分に、「まだ青いぜ」と言ってあげたい。



晴れて縣陵生になった桜の頃のときめいていた『あの頃』。出逢う仲間がみんな素直に輝いてました。勉強は頑張らなかつたけれど、いつも笑いあふれる私の人生の原点です。

卒業を間近に控えたヴァレンタインデー。某彼女から「学校で待っているね」と言われ、入試日にも関わらず行った。でも、来ない! 後日「あ、忘れてた」だって。一番、痛い思い出です。彼女今頃、チョコ作ってると思う 2011年2月13日。

ays.  
今がある  
生きてきよう

学び、過ごした青春の時。自分がある。もう一つは、先輩、同期、後輩、そして一人の思いはそれぞれでも、な気持ちを表現しました。感じて言葉を失いました。るものと信じます。せん。

会 実行委員長 杉本政昭  
実行委員一同

抱いて生きてきました。めて思い起こされる記憶のんな時でしょうか?

戻ってみたい?

お互い好きなことがわかったあの時、あの場所、あのSITUATION、今でも覚えています。混じりっ気ない気持ちでした。もうあの気持ちは生まれてこない。山ガールより

## 縣陵・愛さんさん会

The Alumni of the 33rd Graduating class  
6月11日は  
私たちが精一杯おもてなしします。  
皆さまにお会いできるのを  
楽しみにしています。



## 第44回 縣陵東京同窓会 総会・懇親会

日時: 6月11日(土) 総会12:30~ 懇親会13:15~  
会場: アルカディア市ヶ谷(私学会館) 3階 富士の間

### ♪ 手回しオルゴールシンガー <sup>うすい のりこ</sup> 白井 則孔ミニコンサート

長野県を拠点に活躍する手回しオルゴールシンガー白井 則孔のミニコンサートをお届けします。手回しオルゴールの繊細な音色と彼女の歌声との美しいハーモニーをお楽しみください。



#### profile

信州安曇野出身。縣陵 33期卒。洗足学園短期大学音楽科卒業。諏訪湖オルゴール博物館 奏鳴館でガイド役を経てオルゴールコンサートを制作・出演。カード式手回しオルゴールで歌うという世界でただ一人独自の演奏スタイルを確立。なつかしい唄(童謡、唱歌、子守唄など)を中心に、コンサート活動を日本各地で展開中!

■official web:  
<http://www.noriko-usui.com/>

オリジナル曲4曲を含むアルバム「小さな勇氣」(2010年12月)をはじめとしてCDを発表。

### 「愛のリレー」ビデオ上映

2011年4月23日松本で行われた「愛のリレー」記念事業の様態をビデオで紹介いたします。縣陵33期卒の謝孝浩の講演会の様態をコンパクトにまとめてお届けします。フリージャーナリストとして世界各地を飛び回る彼の写真とお話をお楽しみください。

謝孝浩 講演会 「スピティには忘れかけた日本の姿がある」

### ♪ マキアート倶楽部(アンサンブル)演奏

縣陵33期卒の3人がトリオを組みました。  
田中 美香(フルート)、巻幡 和子(バイオリン)、  
増田 みゆき(ピアノ) が主にBGMを担当します。

## 縣陵愛さんさん会 (縣陵33回卒同窓会)

The Alumni of the 33rd Graduating class of Matsumoto Agatagaoka High School

東北地方太平洋沖地震で被害を受けられました皆さまにお見舞い申し上げますと共に、一日も早く復旧されますようお祈りいたします。

第44回東京同窓会総会・懇親会は、私たち縣陵愛さんさん会の東京メンバーが担当させていただきます。皆さまのお越しを心よりお待ち申し上げます。

## 縣陵・愛さんさん会

母校縣陵への愛校精神を表し、同志の思いが燦々とふりそそぐように「33(さんさん)回生」とマッチングさせ、会の愛称としました。シンボルマークの3ラインは「縣陵三大精神」を表し、「縣陵愛」が伝統として未来永劫継承され得るようイメージしています。

春の応援練習、夏の縣陵祭、秋の強歩大会、冬の受験勉強等々。どれをとっても、『あの時は…』と、仲間と語り合えるものがぎゅぎゅ詰まった3年間。『何かのゴールに向かって頑張っていたあの時』は、今でも自分の原点。

もし戻るとしたら、入学した頃かな?! 新しい環境に飛び込んで何もかもが新鮮で、毎日ドキドキワクワクした。好奇心いっぱいの日々でした。最近そんな事、ほとんどなくなっちゃった…。新鮮な気持ちでドキドキしたいな!

1年生の4月。発足したての吹奏楽同好会は部室がなくて、あがたの森・松高の「われらの青春ここにありき」の碑の周りで練習していた。木漏れ日の中、楽器も友人も何もかも新しく全てが輝いて見えた golden days.

書道部... かなが書... の二人... て書いた... わかな... 人生であ...



もし高校時代の1日に戻れるなら、3年生の縣陵祭の最終日にタイムトリップして、キャンプファイヤーの感動をもう一度味わいたいです。できれば今の自分のままの中身で、体だけ高校生に戻って(笑)

高校時代は音楽室で大好きな広瀬量平作曲『海の詩』を音部で練習し、教室や廊下で友人とじっくりと語り合い、家ではフルートばかり吹いていた。激しい感情や向上心を胸に秘めて夢あふれていたあの時に戻ってみたい。

卒後30年経ちもっと高校生を楽しむべきだったと後悔の気持ちが湧いている。今この年になって同級生と言うだけで気軽に話せるのにあの頃は出来なかった。高校の入学式に戻ってもう一度青春時代を楽しみたい。

高校時代には戻りたくありません。劣等感と自己嫌悪の塊だったから…。でも、今は自分のことを好きになりました。”あの頃悩んだから今がある”のかな?

高校時代の3年間は毎日が厳しいサッカーの練習で、修羅場を乗り越えた仲間が今でもかけがえないものとなっています。そして、今回、同窓会の準備で集まった同期の方とは、すぐにでもあの時に戻れるような不思議な繋がりを感じています。

今でも、時々、思うことがある。高三の県大会決勝戦のトスアップ前に戻りたいと、これが俺達の県陵バスケだ。

サッカー部の夏合宿が終わり、こっそり皆で炭酸飲料をがぶ飲みした時。結果は付いてこなかったけどあの充実感が味わいたくて今も頑張っている気がします。



# Back to the 0

## あの時があったから

### 今だからこそ、共に生

テーマの「あの時」には二つの意味を込めています。一つは、縣陵でその頃の出会い、先生や仲間のことば、自身の決意など、それにより今の将来年月が経ったときに、東京同窓会という「あの時」出会った恩師、先輩、きこと。それがきっかけとなり、(将来においての)今の自分がある。一人「あの時」を振り返ることで、また新たな思いが広がっていく、そのような。去る三月、私たちはあまりにも大きな悲しみを目の当たりにし、怖れをそれでも今「この時」を共に分かち合うことによって、再び前を向いて歩ける。本年の東京同窓会がそんな場になることを、実行委員一同、願ってやみま

第44回東京同窓会総会・懇親

33期実行委員会メンバーも、それぞれ大切な「あの時」を胸に懐かしい友人に再会して、実行委員会活動を進めていくなかで改数々をご紹介します。あなたにとっての「あの時」とはど

### もし縣陵生に戻れるとしたら、どの「時」に

会社法人の設立・登記  
行政許認可申請  
土地建物の測量・登記  
相続・成年後見手続  
不動産取引・住宅ローンのご相談

民間紛争解決手続代理関係業務(ADR)認定  
土地家屋調査士  
住宅ローンアドバイザー 宅地建物取引主任者

杉本政昭 (高33回卒)

鈴木登記測量事務所  
〒160-0022 東京都新宿区新宿二丁目4番8-502号  
TEL.03-3354-5004 携帯電話080-3388-3759  
E-mail m\_sugimoto@suzukioffice.co.jp



# Kenryoch Ladies

## 「すし体験教室」を終えて

県陵レディース代表 久保田昇子 (高18回卒)

去る二〇一〇年十月二十三日(土)に築地の善代村塾にて「すし体験教室」を行いました。

ここに至るまでは22年度の行事は、築地、佃島周辺の散策に決まっていたのですが、下見に行った結果もう一つ魅力に欠けるといふことで、急きよ「すし体験教室」に変更になったり、会場は定員が23人のため、何人か

はお断りしなければならぬという本当に申し訳ない事がありました。

しかし、老若男女がエプロンをして、講師の先生に教わりながら、楽しく鱈の三枚おろしから始まり、握り寿司にいたるまで慣れない手つきで頑張りました。

## 「鱈が捌けた」縣陵レディース「すしカルチャー教室」に参加して

東京同窓会長 小林全 (高4回卒)

嘗て海釣りに填った小生は何事にも不器用、且つ挑戦欲に乏しい。季節により狙った「花鯛・キヌ・鱈・鯖・五目釣り」

など、釣り上げた色々な魚は、家に持ち帰っても捌くことが出来ず、釣りのみの人。家内からは、釣果どころか有難迷惑な評価の連続。こんな思いの折、カルチャー教室に加えて頂いた。

二時間のカルチャー教室に礼を尽くすと共に、この有意義な計画実践の労を取られた役員の方々に、感謝の念を認めた。小生のちぐはぐでも

今日孫に細巻き寿司でも作ってあげようかな。

んて言っていた人もいつのまにか積極的に手を動かすようになって、女性より早く上手にできる男性がいて「いつも家でさせられているんじゃないの。」なんて冷やかされたりしながら和気あいあいと楽しみました。

### 飯沼会計事務所

税理士 飯沼 英男 (高19回卒)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-66 三上ビル5F  
Tel: 03-3269-8249(代) Fax: 03-3269-8289  
E-mail: h\_iinumama@iinumahideo.com  
HP: http://iinumahideo.com/

### Saving Your Property & Life

不動産・相続の身近な相談所

三澤 政興 (高18回卒)  
ファイナンシャル・プランナー(CFP)  
NPO相続アドバイザー協議会 認定会員  
上級アドバイザー

株式会社 日本ビルワーク  
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6番40号  
入交ビル4階  
Tel: 03(5225)9928 携帯090-2525-5037  
Email: nbw-misawa@vhck.ftbb.net

健康ですか？  
悩んだり あきらめる前に

### 松本 整体

〒168-0082 東京都杉並区久我山5-8-17  
(京王井の頭線久我山駅前)  
TEL 03(3332)5725(予約制)  
院長 久保田昇子(高18回卒)

AsahiKASEI 家づくりをお考えの方はご相談下さい。  
旭化成の住まい

### ロングライフ住宅。 ハーパーハウス

山梨支店 樋口 哲 (高28回卒)  
支店長  
宅地建物取引士 ファイナンシャルプランナー(日本FP協会会員)

〒409-3866 山梨県中巨摩郡昭和町西条5143-4  
TEL: 055-268-7010 FAX: 055-268-1250  
携帯: 090(5424)4425 土・日営業(火曜・水曜定休)  
E-mail: higuchi.tb@om.asahi-kasei.co.jp

### イタリヤ輸入家具



青柳 善久 (高20回卒)

株式会社 東信商会  
http://www.toshin-shokai.co.jp/



### 天乃家 天乃家石材店株式会社

本社 / 〒187-0041 東京都小平市美園町2-1-1  
TEL 042-341-0115 (代表)  
小田原支店 TEL 0465-49-1400  
横浜支店 TEL 045-911-6113  
営業部 中村 行孝 (高14回卒・野球部)





# ああ 卒業六十周年 わが青春の縣陵

にしむら 昌三 しょうぞう (高3回卒)

我々は終戦の年に松本二中に入  
学し、日米講和条約締結の昭和  
二十六年に県ヶ丘高校を卒業しま  
した。今年には卒業還暦の年に当た  
るが、十年前の五〇周年で大きな  
行事を済ませたので、秋に甲州路  
で記念旅行会を企画している。思  
えば人生の最も多感な時代の六年  
間を県ヶ丘で過ごしたことの意義  
は大きい。

我々が在学した頃は日本民族の  
大移動期で、主役は都会から戦火  
を逃れた疎開生と戦後戦地や軍の  
学校から引き揚げてきた先輩達で  
あった。お蔭で狭い学舎は戦闘帽  
と国防色でひしめいていたが、何  
となく明るい陽光に包まれた時期  
でもあった。  
生徒はみんな向学心に燃えて空  
腹を抱えながらも生徒会活動や

勉学に勤んでいた。成果は随所に  
現れ、縣陵新聞は全国コンクール  
で上位入賞を果し、演劇班公演の  
「破戒」は町中の話題をさらった。  
運動部は、バレー・ラグビー・サッ  
カーの各々が県大会を制した。進  
学は信州大に五〇名以上が合格  
し、東大(六)をはじめ旧制帝大  
に十数名も進学した。  
戦後の食糧難で血管が細く短命  
とまで揶揄された我々も、長寿国  
日本男子の平均寿命の域に揃って  
到達しようとしている。男子校の  
掉尾を飾る学年として「わが縣陵  
は永遠なり」を絶叫して筆を擱く。



# 長いよう 短いような五十年

おざわ 明 あきひろ (高13回卒)

今年縣陵を巣立って早50年になる。年齢は60歳となり、残念ながら物故した同期生も少なくない。私も2004年に心筋梗塞、2009年に脳卒中を患い、2回三途の川を渡りかけ、今りハビリ中。平々凡々でなく、むしろ波乱万丈であれと望んだ人生の50年を今振り返るに、その時は努力してみたけれど、結果はごく平凡な日々の積み重ねになっている。ありがたいことに、苦しかったことは忘却の彼方に追いやられ、楽しかったことがよく思い出される。

高校時代を含めて青春時代、試験のための知識を記憶する勉強以外に、理解する勉強、考える勉強をもっとすれば人生いかに行くべきか何を指すかが今より良くなり、学問のレベルが上がりより多くの努力が出来て、反省することが少しでも減らせたかもしれない。縣陵に学んだものとして質実剛健に弱音を吐かず、大道を闊歩しようとして心掛けてきた。法を犯さず、他人様に迷惑をかけず、家族・仕事・友人に恵まれたそこでの人生だったと思えるくもない。

非常にありがたかったことは、我々の50年は日本国の経済発展の最盛期で毎年毎年給与が、生活レベルが上がり、終には億総中流意識が日本中を覆った時代だった。教育重視の政策で知的レベルが均で落ちこぼれが少なかったこと、欧米という目標とすべきわかり易い目的があつて、マネをして追いつけばよいという日本としての進むべき方向が見えて協力して努力できた時代だった。  
ジャパンアズナンバーワンと言われ、経済的にも世界で冠たる状況になってから日本は目標を失ってきたのではないか。豊かさは幸せに必要な要素だが、それがすべてではないことに気づき、活力が失われ始めているのかもしれない。経済先進国であつて、高齢化社会を経験し、経済力が年々他国より伸びなくても、自然と共生する生活を和の心として武力で他



## 縣陵三十二期会

The 32nd Graduate in high school

縣陵32期会 こんな時代だからこそ、燦々と降り注ぐ太陽のように希望をと!!  
(サニ一会) そんな想いをこめて私たちは会の愛称を「サニ一会」としました。

昨年の『縣陵東京同窓会』には多くの皆様方のご参加を賜り誠にありがとうございました。第44回縣陵東京同窓会もよろしくお願ひ申し上げます。

縣陵32期会(サニ一会)一同

内科・整形外科

# 医療法人 小林医院

院長 小林 寛久 (高33回卒)

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4275-7 TEL:0263-72-2717



# 卒業 四十周年に想う

荒木 仁 (高23回卒)

者を管理していない日本人は、新しい幸福感と生きがいを見現化して世界の範たる社会を創つていかねばならない。  
短い50年だが松本でも新しくできた物もたくさんある。各種スポーツ施設・文化会館・芸術館・美術館・高速道路・サイトウキネンオーケストラ・松本歌舞伎。これから育てていかねばならない。一方失われたものも少なくない。浅間から松本駅へのチンチン電車、学校の行きかえりに世話になった。喫茶店・ばんじゅう屋・学生としてお世話にな

つた明倫堂・鶴林堂・ヤマトヤ・遠兵衛。映画の町と言われた市内の多くの映画館・中劇・東宝セントラル・ピカデリー・演技座・上土シネマなど。今はすべて心の中にしか残っていない。  
松本に於いて言えばヒマラヤ杉・縣陵本館は健在であり、八十周年記念の縣陵会館ができ、縣陵出身の松本市長も生まれた。夢想だになかったことだが、縣陵の女生徒の比率が50パーセントを超えているという。  
松本に来て50年の変化を歩いて体感

してほしい。これからの1年1年が次の50年になって何が残るのだろうか。  
県内県外国外でも、松本出身というだけのことで非常に近しく感じられる。縣陵出身ともなればすべての垣根が取り払われ百年來の知己のように思えてしまふのは私だけではないと思ふ。刺激しい励ましあい学びあえる縣陵という絆を大事にして、より一層の発展を信じ、優れた後輩が輩出されることを強く祈る。母校の行事に出来るだけ参加することで縣陵の益々の発展を後押ししよう。

今年1月中旬のある日、私は寒風吹きすさぶ、奈良県の近鉄橿原線・筒井駅に近い街道沿いでバスを待っていた。この先、バスで15分程の距離に世界遺産・世界最古の木造建築・法隆寺がある。  
私はその時41年前の高校時代のあの体験を思い出していた。6人の薄汚い若者が自転車に乗って、この街道を法隆寺目指して必死にペダルを漕いでいる姿だ。その時若者達がどのようこの地点を通過したのか誰も知る由もないが、確実にこの街道を通つたことは紛れもない事実なのだ。  
当時1970年、白虹会の同期6人で、春休みの大阪万博の開幕に合わせ、京都・奈良・大阪への自転車旅

行を企てた。学校へ届けを出したが万博で交通量が増加するという理由で許可は下りなかった。しかしそこは縣陵生、堂々と計画のない旅へ乗り出した。日々の細かい出来事はすでに記憶の外だが、テントに寝袋を携えて、木曾谷を越え野宿をしながら関西を目指した旅はまさに青春時代の「Back to the days」に相応しい体験であった。  
突然の嵐に困った私達を温かく泊めてくれた南木曾町の尼寺、主な目的としていたが何十万人の人混みに嫌気がさし1日で退散した大阪万博、京都・奈良の寺社仏閣巡りなど2週間余に渡る旅の思い出は数々。  
この話オチがあり。結果、学校にバテてしまい全員親とともに校長室



国道19号線を、いざ出発!! 左から岡沢(故人)、奥田、岡田、立川、荒木。撮影(円内)／演(旧姓・伴)当時、縣陵2年生の面々。

へ呼び出され学校長と担任の先生に大目玉を喰らってしまった。  
県陵卒業40周年の今年、当時をふり返り、あの自転車旅行があつたら今がある、というわけではないが、何物にも代え難い貴重な拾い物をしたと思つている。  
かくして41年ぶりに訪れた法隆寺は、懐かしさが甦り格別な思いがした。

自分史でも作りませんか。  
お手伝いしますよ。

グラフィックデザイン 荒木デザイン室  
代表 荒木 仁 (高23回卒)  
tel.03-5937-4410 fax.03-5937-4409  
araki@arajin.jp http://arajin.jp

2005第31回東京建築賞優秀「風の道の家」

ASAKA Research

小松清路建築研究所  
SEIJI KOMATSU ARCHITECT & ASSOCIATES  
代表 小松清路 (高23回卒)  
〒169-0072 新宿区大久保2-1-3-1201 TEL.03-3209-3127 FAX.03-4220-7028  
E-mail:A.S.Komatsu.A@oak.zero.ad.jp URL http://oak.zero.ad.jp/A.S.Komatsu.A/

インテリアARAKI

内装工事・設計・施工

代表 荒木 仁 (高23回卒)  
〒157-0061 世田谷区北島山7-2-18  
TEL:03-3308-5610  
FAX:03-3308-5624  
Email:gh-araki@jcom.home.ne.jp

# 八十二銀行

高33回卒 赤羽 博樹 小林 晴彦  
佐藤 信司 林 浩直  
丸山 文彦

「生きる」を創る。

# Aflac アフラック

(アメリカンファミリー生命保険会社)

募集代理店 衣川 裕之 (高33回卒)

保険の無料相談承ります。

〒399-0027 長野県松本市寿南1-29-7  
TEL.0263-86-8771 FAX.0263-86-8772



# 縣陵で三十七年

きのした しゅん  
木下 俊 (高32回卒)



三十数年前、サッカーで全国大会に出たい思いだけで縣陵に入学しました。三年間でその夢は叶わず、順天堂大学に進学してもサッカーを続けました。そのおかげでサッカーから離れられなくなり、大学卒業後は長野県へ帰ってきて高校の体育教師を務めています。初任校・二校目と雪深い地方をまわり、三校目に母校の話があり、悩んだ末に平成十一年度から七年間お世話になりました。実際

に行く部屋に落書きが残っていて懐かしく思うのと同時に、サッカー部の練習を見ていると当時の思いが甦ってきました。その思いもあり四月からわずかな期間で奇跡的にインターハイ出場が叶い、岩手の全国大会でも一勝を挙げることが出来たことは良い思い出となっています。また八十周年記念行事の一環として、アルウィンで清水東高校との記念試合をさせていただきました。試合は先制するも逆

転されて負けてしまい、私の唯一の恩師と呼べる渡辺三郎先生に怒られたことも忘れられません。しかし、そのわずか数日後に不慮の事故で渡辺先生は他界されてしまい、最後まで怒られっぱなしであったことが残念で仕方ありません。現在は長野県高体連サッカー専門部委員長の役職を任されています。自分の高校時代の三年間や、特に縣陵で七年間の監督時代にいろんな方々に非常にお世話になったことに対し感謝するとともに、少しでも恩返しが出来ればとの思いをもって、今後も長野県サッカー界に携わっていきたく思います。私の教子を含め、東京で活躍されている皆様方益々のご健勝を祈念申し上げます。



長島・大野・常松法律事務所 03-3551-6589  
Junya.Komatsu@noandt.com

## 弁護士になりました

こまつ じゅんや  
小松 隼也 (高56回卒)

弁護士になりました。あがたと一緒に高校時代を過ごした友人達はまさか本当に弁護士になるとは思っていなかっただろうけれど、司法試験合格から早四年が経ちました。あがたで

あつたけれど高校はやりたいことをやって、楽しんで、本当に楽しかったなあと思います。

のことを思い出すと、授業中はただだらしていましたが、授業が終われば夜まで部活、サッカー部でもないのに毎日サッカーをして、みんなでラーメン食べて、帰って寝て、辛いことも

卒業直前にいろいろ思うところもあって、劇的に進路を転換し、法学部に進学しました。司法試験に受かるまでは、大学の講義にも出ないで一日十〜十五時間程度勉強していました。起きてから寝るまで、ずーっと辛かったです。なんとか努力が実を結び卒業前に司法試験に合格するこ

とができました。

自分は、同期の弁護士から、生き方が変わっているとか、自由すぎるのかな言われることが多々あるのですが、そんな自分が好きです。セールスポイントだと思っています。弁護士はかたすぎなのです。自分が弁護士を目指した理由は、一般的な弁護士のイメージとは違った、もっと気楽に相談できて、依頼者との間に壁がない本当の意味で信頼できる弁護士がちょっとはいないんじゃないかと思っていたからです。あがたで自由な高校生生活を過ごせたことは財産です。受験受験の日々を送っていたら今の自分はなかつたと思います。若い頃の感性が今の自分の礎となっていること

は間違いありません。

現在は、信頼を得られるよう日々研鑽を積む毎日です。きさくで話しやすいけど、仕事までフランクだったでは意味がないですからね。幸いにも、国内の大手事務所から声が掛かり、事務所の事件として上場企業の合併、買収、法務部からの相談、労働問題、独禁法、行政事件と大事件に関われる一方で個人の事件として離婚、相続、交通事故、刑事事件、少年事件、犯罪被害者保護といった様々な事件にも関わっており日々充実しています。もし、困っている同窓の方がいましたら、その際は力になりますので気兼ねなく相談してください。幸いです。

県陵野球部を応援します。

松本県ヶ丘高校 野球部 東京OB会

会長 大村 啓二 (高5回)  
幹事長 松尾 静二郎 (高9回)  
事務局長 赤羽 正行 (高29回)  
連絡先...090-2919-0604



「丘の会」  
めざせ！甲子園！！

信州 便

協同組合 中央経友会

理事(事務局長)

高木 和久 (高33回卒)

〒399-8211 長野県安曇野市堀金烏川5064-7  
TEL (0263) 31-5166  
FAX (0263) 71-2091  
ホームページ http://www.chuo-keiyukai.or.jp



元気な会社づくりのお手伝い

飯沼会計事務所

長野県松本市大手4-6-4  
TEL : 0263-32-2002

http://i-partners.jp

高33回卒 飯沼 好子

船小屋温泉  
ホテル

樋口軒

樋口 奈緒美 (高33回卒)

URL http://www.higuchiken.co.jp  
e-mail info@higuchiken.co.jp



## 松本県ケ丘高等学校東京同窓会 平成 22 年度決算報告

**【一般会計の部】**

自 22 年 4 月 1 日 至 23 年 3 月 31 日現在 単位：円

収入の部		支出の部	
適用科目	金額	適用科目	金額
前年度繰越	96,663	総会関係支出	3,044,551
本部助成金	100,000		
総会関係収入	3,449,000	懇親会費	2,200,697
総会会費	3,234,000	諸雑費	375,603
寄付金	45,000	実行委員会費	468,251
ご祝儀	170,000	会報発行費	701,616
雑収入		印刷費	431,645
会報発行収入	635,000	発送費等	244,971
広告料収入	635,000	編集会議費	25,000
寄付金		縮刷版「あがた」	838,260
特別会計より繰入	1,493,000	印刷費	595,140
会費繰入(年)	398,000	入稿制作費	166,040
会費繰入(終)	1,095,000	発送費	65,110
縮刷版「あがた」	339,980	会議費	11,970
		その他支出	
幹事会費(4回)	527,000	幹事会費(5回)	992,910
仮払金戻り	100,000	委員会費(9回)	177,974
		渉外費	228,890
		活動助成金	200,000
		事務費	19,810
		通信費	26,280
		HP運営費	163,475
		諸雑費	20,790
		仮払金	100,000
銀行利子	60	次年度繰越金	226,147
<b>総合計</b>	<b>6,740,703</b>	<b>総合計</b>	<b>6,740,703</b>

**平成 22 年度特別会計の部**

**1. 会費特別勘定**

前年度末残高	7,473,888 円
本年度終身会費受入額	406,000 円
本年度年会費受入額	340,000 円
振込み手数(-)	38,410 円
一般会計繰入	1,493,000 円
増加利息	1,573 円
会費口座預金残	6,690,051 円

**2. 特別基金勘定**

りそな銀行定期預金	1,630,879 円
内 当期預金利息	1,174 円

平成 22 年度一般会計の部並びに特別会計の部を上記のとおりご報告いたします。

平成 23 年 4 月 8 日

会計幹事 百瀬 興一 小林 哲彦

**会計監査報告書**

会計幹事より提出を受けた会計帳簿、領収書、伝票類をもとに慎重に監査した結果、上記会計報告は適性であると認めます。

平成 23 年 4 月 8 日

会計監査 高附 弘幸 太田 均

**平成 22 年度次期繰越金内訳**

みずほ銀行普通預金	226,147 円
会計幹事手許現金	0 円
<b>合計</b>	<b>226,147 円</b>

**会費  
振込みの  
お願い**

会則第 12 条に基づき平成 23 年度の年会費の徴収を行っています。同封しました郵便払込取扱票をご利用のうえ 6 月末日までにお振込下さい。なお総会当日も受付にて年会費の徴収も行いますので併せてご利用下さい。年会費 2,000 円 (財政委員会)

## 平成 22 年度事業報告

昨年 19 回目となる国勢調査が行われました。我が国の人口は 1 億 2805 万 6 千人となり人口増減率は戦後の団塊世代時 15.3% に比べ 0.2% 増という調査開始以来最低であります。2005 年、出生数と死亡数が逆転し人口減少時代に突入したと言われますが、外国人数が増加したことによって横ばいを保っています。しかし、確実に人口減少、少子高齢化、核家族化、単身世帯増進社会へと移行しています。

そんな中で、県東東京同窓会は在京 3000 余名の同窓生に対し、社会不安、家庭不安があっても、いつでも気軽に出かけ同窓生と話ができる合同幹事会、総会・懇親会や各種イベントを提供できるよう各期幹事 100 余名が主体となって年間活動を推進しています。以下、一年間の主な活動についてご報告申し上げます。

東京同窓会活動は運営強化と親睦を目的に、幹事会・代表幹事会の合同幹事会を年 4 回、代表幹事会を 1 回開催し、積極的に活動してまいりました。合同幹事会には約 40 名の幹事が出席し、熱のごもった討議と、先輩・後輩のわけ隔てなく親睦をはかり、県東魂を高めています。

第 43 回総会・懇親会は高校卒業 32 回生が実行委員となり、「縣東 そこは私たちの原点」～あの日出会った仲間たちへ 敬意と感謝を込めて～ をメインテーマに 6 月 12 日(土) アルカディア市ヶ谷「富士の間」で開催され、今迄の最多となる 356 名が一堂に会し盛会裡に終了しました。又、当日会場でアンケートを取った結果、「級友・恩師に会える楽しみ」「毎年のイベントが楽しみ」という声があり、また、「婚活テーブルを設けてほしい」「会費が高い」「ご苦労様でした」「今後もがんばって続けてください」などのご意見を頂きました。

また、総会・懇親会 40 回、会報「あがた」発行 30 号の節目を記念して、会報「あがた」縮刷版を発行することができました。東京同窓会発足以来の諸先輩方の同窓会活動への足跡をまとめた結果、点が線に繋がったばかりでなく、今後同窓会活動に携わる幹事にとっても貴重なバイブルとなりました。

**各委員会活動報告**

**総務委員会** 合同幹事会 4 回開催、毎回 40 名を超える幹事が出席。代表幹事会 1 回開催。

**財務委員会** 終身会費納入者 16 名、年会費納入者 203 名

**渉外委員会** 本部同窓会・関西同窓会及び寮友高(松中深志、松商京浜校友会)との交流・中同窓連・長野県東京同窓連行事に参加、延べ参加人数 55 名

**県東レディース** 「すし体験教室」つきじ喜代村で実施、参加人数 32 名

**広報委員会** 会報「あがた」の発行、総会・懇親会案内制作、会報「あがた」縮刷版の制作、HP 維持管理、アクセス数 64646 (H23/3)

**総会指導委員会** 高 32 回から高 33 回実行委員会への引継、高 34、35、36 回卒業生のアプローチ

**事務局** 合同幹事会の案内・出欠確認、住所変更者の名簿修正

**実行委員会** 高 33 回杉本政昭実行委員長を中心に総会・懇親会の準備

東京同窓会の運営は同窓生からの年会費、終身会費に支えられています。会費制を導入して 12 年が経過しました。以前、会報「あがた」は総会・懇親会出席者のみに配布していた時代もあり、今は、皆様の浄財により、3000 余名の同窓生全員に同窓会活動を伝えることができます。今後、さらに魅力ある同窓会活動を創るためには、組織体制の十分な機能発揮が求められます。一部に負担が偏重しないようそれぞれの分担内容をよく理解し、幹事・代表幹事・各委員はきちんとその役割を果たし、調和のとれた同窓会活動が継続できるように努力する必要があります。又、同窓会活動は同窓生の終身会費、年会費を糧に運営されていることを十分認識し、財政基盤強化のため「出るを制して、入るを図る」精神で取り組んでまいります。

同窓生の皆様には、日頃から同窓会活動にご理解を頂き、会費納入、広告掲載等ご協力を頂き心から感謝する次第であります。本年度も引き続き変わらぬご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

事務局長 三澤 政興 (高 18 回卒)

## 義援金募金にご協力を!!

東日本大震災で犠牲となられました方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

県陵東京同窓会名簿によれば、

被災県在住者は約200名になります。

県陵東京同窓会は東日本大震災の被災者に対し

義援金20万円の寄付を

先の合同幹事会で決定し、

また、総会・懇親会会場で義援金を募り、

併せて日本赤十字社に寄付することにしました。

皆様方の暖かいご支援・ご協力を

よろしくお願い申し上げます。

「がんばれ 県陵同窓生！」

「がんばれ 東北・関東！」

「がんばれ 日本！」

松本県ヶ丘高等学校 東京同窓会

## 『中信同窓連懇親旅行報告』



平成22年11月7日～8日に「北関東めぐりの旅」が行われました。

今回の幹事校は松本深志、南安曇農業高校で、他の参加校は県陵の他、池田工業、木曾山林、塩尻志学館、豊科、松商学園、松本蟻ヶ崎、松本工業、松南高校でした。

参加者は61名、県陵からは10名参加いたしました。中信地区出身者の親睦が深まる、笑い声がたえない楽しい旅行でした。

今年も11月に懇親旅行会が予定されています。皆さまの参加をお待ちしております。

渉外委員長 やまぎし としかず 山岸 俊一 (高21回卒)



## ●アルペン会ゴルフコンペ報告●

### 第63回アルペン会ゴルフコンペ

開催日：平成22年5月13日(木) 参加数：41名 天候 快晴  
会場：レイク相模カントリークラブ

※新緑の美しい、上野原の丘陵コースで開催。

ランク	氏名	卒回	OUT	IN	グロス	HDCP	ネット
優勝	滝澤 昌史	高校10	41	45	86	15.6	70.4
準優勝	吉沢 三雄	高校4	44	49	93	21.6	71.4
バスグロ	山口 真介	高校18	41	37	78	6.0	72.0

### 第64回アルペン会ゴルフコンペ

開催日：平成22年10月14日(木) 参加数：34名 天候 曇時々晴  
会場：越生ゴルフクラブ

今回の優勝は遠路、松本から参加の高5回卒の塩原秀男さん。

ランク	氏名	卒回	OUT	IN	グロス	HDCP	ネット
優勝	塩原 秀男	高校5	41	40	81	10.8	70.2
準優勝	山崎 貴則	高校23	43	39	82	10.8	71.2
バスグロ	野澤 晃三	高校15	40	39	79	6.0	73.0

平成25年 母校県陵は「九十歳」を迎える!!

ときを超えて輝く! 卒業生2万人の祭典!!

# 大縣陵祭

再来年の夏、松本の地がアツク燃える

社団法人長野県松本県ヶ丘高等学校同窓会  
事務局 0263(32)0666

東日本大震災の義援金として、  
母校PTA、同窓会で合計100万円の寄付をしました。

えうご期待!!

# ゴルフ会員権のことでしたら 何でもお気軽に

関東ゴルフ会員権取引業協同組合員  
株式会社 **ゴルフ・プラザ**

代表取締役 **山本 靖弘** (高13回卒)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-5-8  
Tel.03-3271-2155 Fax.03-3271-2133